

マスク着用のお願い

令和 5 年 5 月 3 月 13 日より、マスク着用に関して「個人の判断」を基本とする方針が出されていますが、医療機関受診時には引き続きマスク着用が推奨されています。

特に当クリニックは免疫を抑える治療薬を使用されている患者さんが多く来院されることもあり、院内でのマスク着用をお願いします。

患者さんのみならず同行されるご家族の皆さんにも、ご理解とご協力をお願いします。

新型コロナウイルス「5 類」移行後の当院の対応について

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけについて、5 月 8 日より「5 類」に移行する方針が出されました。

これに伴い、令和 5 年 5 月 8 日からは対面による診察を原則とし、感染拡大防止のための特例措置として行ってきた『電話再診によるくすりの処方』は終了します。来院が困難な患者さんにはより精度の高い『オンライン診療』を提供させていただきます。実際の利用方法についてはスタッフにお尋ねください。

今後は 5 類移行に伴い特例的に推奨されていたくすりの長期処方も見直しが必要となります。病状が安定していて頻回の受診が困難な患者さんには、1 枚の処方箋が一定期間内に反復利用できる『リフィル処方箋』を発行します。ただし、これまで通り合計で 60 日以内の処方とさせていただきます。

なお、「5 類」移行後は季節性インフルエンザと同様に、すでに感染が判明している場合や発熱などの疑わしい症状がある患者さんは、診察日を延期するかオンライン診療に変更するなど、新型コロナウイルス流行以前と同じ対応とさせていただきます。

ご理解とご協力の程宜しくお願い致します。



令和 5 年 4 月 1 日

錦秀会インフュージョンクリニック 院長 伊藤裕章